

# 平成29年 林産試験場 研究成果発表会



林産試験場では、木材利用に関する研究成果の紹介などを通じて、幅広い分野の方々に木材利用に関する知識や技術を普及しています。この度、主に旭川近郊の方々に、トドマツ人工林の利用拡大や木製品による地域活性化に向けた取り組みなど、最新の研究成果を紹介する発表会を開催いたしますので、ぜひお越しください。

**日 時**

平成29年6月1日（木）  
13：00～15：10 開場12:30～

**場 所**

林産試験場 講堂  
旭川市西神楽1線10号

**主 催**

（地独）北海道立総合研究機構  
森林研究本部 林産試験場

**申込み方法**

ホームページから：「林産試験場」で検索し、開催案内のバナーより、お申込みください。

郵送・FAXから：裏面に必要事項を記入のうえ、お申込みください。

電子メールから：必要事項を記載のうえ、お申込みください。

申込み締め切り：平成29年5月22日（月）

成熟化するトドマツ人工林材の利用拡大に向けて	
～人工林資源の将来予測と良質材生産に向けた施業～	森林資源部 経営グループ 滝谷 美香（林業試験場）
～トドマツ人工林の材質と利用技術～	性能部 構造・環境グループ 藤原 拓哉
トドマツ人工林材を用いた圧縮材フローリングの開発	技術部 製品開発グループ 澤田 哲則
地域活性化につなげる木製品づくりの検討	性能部 構造・環境グループ 北橋 善範
カラマツラミナにおけるヤニつぼ、ヤニ垂れの出現頻度	利用部 バイオマスグループ 折橋 健

ポスター発表

道産針葉樹の活用に向けた病院用内装材の検討	性能部 構造・環境グループ 川等 恒治
道産CLTの引きボルト接合部の強度性能	性能部 構造・環境グループ 戸田 正彦
アカエゾマツ人工林材に見られる割れについて	利用部 資源・システムグループ 村上 了
上川産ヤチダモ人工林材の材質と利用適性	利用部 資源・システムグループ 佐藤真由美
道産人工林材の最適集荷距離試算プログラムによるシミュレーションの紹介	利用部 資源・システムグループ 石川 佳生
長期間放置された未利用バイオマスの活用および管理方法についての検討	利用部 バイオマスグループ 山田 敦
道産CLTの基準強度制定に向けた材料性能データの整備	技術部 生産技術グループ 大橋 義徳

申込み先

(地独)北海道立総合研究機構 森林研究本部  
 林産試験場 企業支援部 普及連携グループ (大西・林)  
 〒071-0198旭川市西神楽1線10号 TEL 0166-75-4237 FAX 0166-75-3621  
 E-mail :rinsan-rpt@ml.hro.or.jp

所 属		
ご連絡先	TEL	
	住 所	〒

職名等	出席者氏名